

令和6年度 第9回 昭島市社会教育委員会会議・要点録

開催日時／会 場 令和6年12月18日（水）午後7時00分～8時30分 204会議室＋Web会議

出席者 ニノ宮リム議長、谷部副議長、鈴木委員、指田委員、小池委員、齋藤委員、
石川委員、信國委員、平委員

欠席者 渡部委員

事務局 塩野社会教育係長、久保社会教育主事

1 開 会

＜配付資料＞

資料1 （一社）全国社会教育委員連合機関紙『社教情報』第92号購入について

資料2 第9回市民のニーズを活かす・つなげる あきしま会議について（企画書）

資料3 資料配布先

資料4 私の活動紹介カード

資料5 令和6年度昭島市社会教育関係委員研修会について（企画書）

・とうきょうの地域教育 No.153

・社教連会報 No.95

・1月月間予定表

2 報 告

（1）東京都市町村社会教育連絡協議会交流大会について（報告）

※ 副議長より資料の説明

（2）その他

※ 関係委員会会議はなし

委 員 岩泉との国内交流の件で、昭島作成の冊子と岩泉作成の冊子が送付された。

委 員 青少年問題協議会、善行表彰と青少年育成協力者表彰の審査会が来月開催される。

議 長 今年は推薦者はいるか？

委 員 ボーイスカウトで推薦している。

事務局 社会教育課からははたちのつどいの実行委員を推薦している。

3 協 議

（1）（一社）全国社会教育委員連合機関紙『社教情報』第92号について（資料1）

事務局 希望者はこの会の後に申し出を。

（2）令和6年度市民のニーズをつなぐ・活かす あきしま会議について（資料2、3、4）

事務局 市民ホールは予約済。広報は1月1日・15日号に掲載される。ホームページも準備済。チラシを作成し、関係部署に配布をはじめているところである。自治会等が配布の協力をしてきていて、報告者として参加できないかとのオファーもしている。また、エンシスでの講座参加者の若者にも声掛けをしてもらっている状況。皆さんの状況もお

伺いできると有難い。

議 長 自主保育だけのことをやっている方に声掛けをして報告してもらえることになった。委員のみなさんの声掛け状況はどうか。

委 員 上川原町のしらかば子ども会の会長に声をかけて報告してもらえる。もう申し込みはオープンになっているのか。

事務局 申し込みはできるようになっている。

委 員 もう一人、小学校の校庭の遊具設置に関して東京都に企画を出して通ったというのがある。

議 長 光華小の保護者 PTA ということで。

委 員 その他、ボーイスカウトの若い子で話をしたいという子がいれば。

議 長 チラシの文言がまだ足りないなと感じていて、わかりやすくするための文面を皆さんで考えていただけたらと思う。

事務局 資料 3 あきしま・街づくり市民会議・なかがみの代表者に声かけしており、日程が合えば発表してくれることになっている。

議 長 あきしま会議のチラシであるが、私自身がお誘いする際に「市内のいろいろな活動をしている方々が、取り組みを発表し、振り返り、昭島全体をよくしていくためにどうすればいいか、何が必要かを話し合う会です。毎回、市内の環境、教育、福祉などのいろいろな分野の方が集います。」という文面を送ったのだがこのような内容を入れるのはどうか。

委 員 わかりやすいと思う。発展的な印象がある。以前は困ったことの相談会のようになっていたので、未来のことを考えるというわかりやすい内容になっている。

議 長 事務局の方でこの文言を入れていただければと思う。

委 員 ほかに自治会や地域活動、ボランティア活動というのも入れたらどうか。

委 員 サロン活動も。

委 員 社会福祉協議会にひだまりサロンというのがあるのだが、NPO 法人も作ってやっている。ひだまりの中で 23 種類のサロンがある。

議 長 ぜひ報告してもらいたい。

議 長 以前は社協の職員に参加してもらったこともあった。時間が経っているのも、また呼んでもいいかと思う。事務局から声をかけてもらえれば。

事務局 わかりました。何を話せばいいかと聞かれたらどう伝えればよいか。

議 長 以前参加したことがあるので、その後の変化についてや以前参加していない人たちに向けて話してもらえればよいのではないか。

議 長 チラシの「参加することで社会とつながる」というのを何か変えたいのだが。

委 員 最初の部分と詳細を分けた方がわかりやすいのでは。例えばビジュアル的なことでいうと、最初が長いと読みにくいということがあるので、分けた方がよいのでは。

議 長 これまでの発表団体のリストがあれば参考になるのでは。

委 員 今までに参加した団体が載っているとよい。マークは表と裏で 1 か所でよいのでは。

議 長 あきしま会議対話のルールについてはチラシに入れなくても、当日伝えればよいのでは。その空いたスペースに過去の参加団体を載せる。

議長 活動している方だけでなく、したい方も参加できるようにしたい。

委員 何かをはじめたい訳ではなく、話を聴きたいだけの方も来られるようにした方がよいのでは。

委員 今変更したものは年内には修正できそうか。

事務局 すぐにできる。

委員 メールで流して確認してもらえれば。

委員 ホームページでは発表者の〆切は 12/25 となっている。

事務局 伸ばすことは可能である。

議長 発表者に文章を書いてもらう関係で 1/15. 16 辺りに設定すればよいかなと。文章を 1/23 辺りにするのはどうか。

事務局 参加者のグループ分けは事前にこちらで分けておくのか？

議長 同じグループの人は分けておくが、当日飛び入りで参加しても対応できるようにする。

委員 社会教育委員もファシリテーターとして各グループに配置することになる。

議長 参加者の〆切はいつか。

事務局 1/24 である。

委員 ネット上の入力フォームに住所まで全て入れるのか。今まではなかったと思うが。市としてどこまで必要か。

事務局 何かあった時に基本的には電話でお伝えするが、郵送ということもあり得る。聞いておいた方が安心というもある。

委員 このフォームから申し込む方はメールアドレスを持っているのでそちらを必須にすればよいのではないか。

委員 住所まで入力するのが面倒だったり、そこまで知らせたくなかったりすることもあるかもしれない。

議長 電話番号とメールアドレスを基本として、アドレスがない方は住所まで入れるというのはどうか。

委員 住所は任意で。

事務局 住所は町名までは入れてもらいたい。

議長 所属団体が必須となっているが、ない方は？

事務局 ない場合は、「なし」と記入してもらう。

委員 先日の交流会で感じたことだが、アンケートについて手書きのものではなくて QR コードの方がよいと思う。文章を長く作成すると最初にしたものが見えなくなるフォームもあるが、できるだけ QR コードで回答してもらえれば。

事務局 QR コードでできない方のために紙も用意するが、ロゴフォームで回答してもらえるようにする。

委員 QR コードで回答するとしても記入タイムを設けた方が、皆さんきちんと回答してくれる。

議長 他に何かあるか。

資料 4 のご参加の方への次のようなことを得られますの欄に「共通する課題や問題点を確認できる」というようなことを入れたらよいと思う。

事務局 資料4については、令和4年度に使用したものをコロナの関係部分を修正したものである。

委員 資料4について、あきしま会議って何？と思ったときに非常にわかりやすいと感じた。会議といわれるとそこで結論を出したり決めたりしないといけないように感じるが、語り合う場とあるのでそれがよいと思う。それがここに書かれていると安心する。

議長 「ファシリテーターとは」という資料があると思うのでそれを確認しておいてもらいたい。

事務局 探しておく。

議長 チラシができれば皆さんに送付してもらい最終確認をして、声掛けをする。

委員 発表者の目標は何人か。

委員 発表者の目標は15人で現在、申し込みは5人である。

議長 1グループに発表者2人だと16人ではないか。全体の人数は社会教育委員を含めて40人。

議長 過去の参加者へは事務局から連絡してもらいたい。

事務局 今準備しているところである。

議長 次回の会議までに申込みの途中経過を知らせてもらえればと思う。

事務局 了解した。

(3) 令和6年度昭島市社会教育関係委員研修会について(資料5)

議長 昭島市社会教育関係委員研修会について事務局より説明をお願いします。

事務局 前回お伝えしたとおり、懇親会なしとするため、ワークショップの時間を以前よりは長くできそうである。時間帯をどうするか。

議長 8時30分位でどうか。

事務局 全体の閉会を8時30分とする。
何人グループにするか、や必要な物品があれば教えてもらえればと思う。

議長 参加者数はいつ頃わかるのか。

事務局 日にちはお伝えしており、正式な依頼を1月中旬に出す予定。人数確定は2月中旬頃を考えている。

議長 承知した。他に何かあるか。なければ、以上で終了したい。あきしま会議に向けた声掛けを引き続きお願いしたい。

次回	1月21日(火)午後7時より	204会議室+Web会議
	2月19日(水)午後7時より	204会議室+Web会議
	3月19日(水)午後7時より	204会議室+Web会議
	4月22日(火)午後7時より	会場未定